

N0223

泉南走ろう会

先鋒 泉南スポーツ社
0724(83)4653

お知らせ

一、例会

・八月十三日(日)

場所 種河神社
時間 八時集合

注、夏場での練習であり高温となるため、少しでも涼しい時にと
考え、集合時間を一時間早くします。参加される方は、間違
いの無いようにお願いします。

・八月二十七日(日)の例会は、加悦大江山残酷マラソン参加のため中止といたし
ます。大会に参加されない方は、各人で練習して下さい。

二、ホットニュース

七月二十六日に西さん、御夫妻に女の子さんが誕生しました。本当におめでと
う御座います。しばらくは大変で、大会参加も、ままならないかと思えますが頑
張って下さい。

○大会申し込み情報

I 福知山マラソン
毎年11月23日に行われる福知山マラソン。早くも受付が開始されました。申し込
み締め切りは第一次が7月31日まで、第二次が8月1日から10月6日までです。参
加料は一次締め切りまでが4500円、二次締め切りまでが5500円(いずれもRC
チップ非所有者)と早めに申し込みほうが得になっています。ランナーズ誌の「読者が
選んだ全国ランニング大会100撰」で2年連続総合1位に輝くこの大会、今年には第1
0回の記念大会で例年以上の盛り上がりが期待されます。今まで参加したことが無い人
も是非参加しましょう。

II ねんりんピック2000大阪「いずみテクノステージ交流マラソン」

大会名は、長いですが、距離が3km、5km、10kmと短い手頃な大会が、和泉市
コスモ中央公園で、十一月五日に行われます。会場も近いですし家族での参加も
できます。浅利純子さん、中山竹通さん、高石ともやさんも招待さるるている様
です。会員の皆さんで参加してみようと思われ方は、事務局(岡田)まで連絡頂け
れば申込書をお送りします。

II 和歌山城、高野山ウルトラマラソン

この大会に参加される方が居られましたら、申し込み用紙と参加費を頂ければ
事務局でまとめて手続き致します。



○ウルトラマラソン情報

I サロマ湖

6月25日に行われた日本のウルトラマラソンの草分けであるこの大会、今年も30
度に近い暑さとの戦いとなったようです。男子のトップはウルトラの第一人者三上さん
で6:27、そしてそのわずか6分後に女子のトップが総合の2番目にゴール。今年の
泉州国際にも参加した阿部友恵さんと、女子の世界最高記録だそうす。

阿部さんといえは今年の大坂国際まではオリリンピック候補の一人だったはず。それが
わずか3週間の間隔でフルを二本走ったり、ウルトラにチャレンジしたりと一味違う実
業団ランナーになりつつあります。しかし、フルを走るペースからk30秒ほど落とし
たペースで100kを走りきってしまうというのはすごいですね。ちなみに総合3番目
でゴールしたのは福知山でおなじみの内芝さんで6:37です。

II トランスエゾ練習会

トランス蝦夷はすでにご紹介したように、北海道の南の端襟裳岬と北の端宗谷岬との
間555kを走るもので8月に開催されるため暑さも戦うこととなります。泉南市で
も異常な暑さとなった7月の2、3日にトランス蝦夷の練習会が京都から名古屋までの
150余kに渡って開かれました。30人余りの脚に覚えのあるランナーが集まったこ
の練習会、2日目の80k余のステージでは、夜20時の制限時間内の完走者がなんと
誰もいないという結果だったそうです。(時間外で5、6人がゴールした模様)。3日は
私(石井)も阪南健走会で走っていたのですが、誰も満足に走れない状態でした。真夏
の日の練習は体力も消耗し、給水も多くなるので内臓への負担も大きいので注意が必
要ですね。秋口のウルトラに備えて夏に走り込みを計画している人も多いと思えますが
体調を崩さぬように。しかしそんな暑さの中で走るアジア選手権、世界選手権、オリン
ピックというのはやはり過酷なのですね。

III ウルトラマラソンのシューズ

走る時には脚に体重の3倍から4倍の重さがかかるといわれます。距離が長くなれば
(スピードは落ちるものの)脚の負担は大きくなるため、クッション性に優れたシュー
ズが必要になります。この夏ウルトラマラソン用シューズとして「シマント」がデビ
ューします。

ウルトラ用のシューズといえはアシックスの「サロマ」か「シマント」かというほど
人気のあったアディダスの商品だったのですが、今度の「シマント」はデサントのブラ
ンドであるルコックから発売されました。「商標上問題は無いの？」なんて余計などこ
ろを気にしてしまうのですが、「サロマ」をしのぐほどの人気だったアディダスの「シ
マント」を越えられるかどうか。

印象に残るマラソン選手

アシックスではこのほど、「20世紀で最も印象に残るマラソン選手」についてのアンケート調査を実施し、別表のような結果が得られた。

男女無差別では、ローマ、東京両五輪で初のマラソン2連覇を成しとげたアベベ・ビキラが圧倒的な支持を得てトップ。現役の有森裕子、高橋尚子が2、3位につづいている。以下7位の君原健二までが日本人選手で、さすがに印象度は強い。

宗茂、猛の兄弟については、宗兄弟として

順位	選手名	国籍	得票数	比率(%)
①	A. ビキラ	エチオピア	618	33.8
②	有森裕子	日本	231	12.6
③	高橋尚子	日本	142	7.8
④	瀬古利彦	日本	139	7.6
⑤	谷口浩美	日本	104	5.7
⑥	円谷幸雄	日本	95	5.2
⑦	君原健二	日本	66	3.6
⑧	E. ザトベック	チェコスロバキア	59	3.2
⑨	F. ショーター	エチオピア	52	2.8
⑩	F. ロバ	エチオピア	41	2.2

寄せられた回答が多く(31票)、茂の19票、猛の5票をトータルすると55票(3.0%)となって9位に入る。

男女別の上位5人には、男子がベストテン内の5人、女子はファツマ・ロバのあとに増田明美、山口衛里とつづく。

回答者を男女で分け、それぞれ支持する選手を見てみると、男性からの支持ベスト5がアベベ、有森、瀬古、高橋、谷口、女性からは有森、アベベ、高橋、谷口、君原への支持が多い。

興味深いのは、アベベの活躍ぶりを知っている40代以上と、現役当時を知らない40歳未満からもアベベに対する多くの支持があったことで、同選手の偉業が世代を超えて永く語り伝えられていることがわかる。



○オリンピック情報

4月30日の佐藤、大伏、川嶋、山口選手に続き、5月19、20日の2日に渡って高橋選手もシドニーのコースを試走しました。コースには3個所の高速道路の逆走箇所が含まれるためなかなか試走が難しいのですが、積水化学の小出監督は高橋選手にできるだけ試走させたいようです。ちなみに、「時効だから」と小出監督が語ったところによると、アトランタでの有森選手は7回もコースを試走したそうですが、事前に警察に頼んで先導してもらったばかりか、47〜8個所ある信号を全て止めてもらったそうです。アメリカという国は変なところでおおらかなのですね。(陸上競技マガジン7月号より)

○世界選手権代表選考方法

今回のオリンピックも含め、過去何度も代表選考でもめたマラソンの代表選考が来年の8月の世界選手権については改められることが決定しました。

世界選手権のマラソン代表は団体戦が加わったことにより男女とも5人。男子4、(福岡、別大、東京、琵琶湖)、女子3(東京、大阪、名古屋)の選考大会での日本人トップは自動的に決定し、残りの椅子は従来どおり陸連が選考するそうです。タイムの条件も加えられていて、選考大会で日本人トップでも男子2:09:59、女子2:15:59をクリアしない場合には自動的に決まらないうきみ。この方法でうまく行けば、次のオリンピック選考も同様にすなわち見込み。予め基準が設けられるのは大きな進歩ですが、日本人選手のうちの順位が優先であるというところに問題があるように思います。代表の座と選考レースの数と同じもしくは代表の座のほうが少ないオリンピックの場合、10分を切った総合5位程度でも代表になり、7分台で2位でも涙を飲むこともあるわけです。陸上の中ではメダルに一番近いフルマラソン、何にしても代表がすつきりと決まる方法を見つけて欲しいものです。(参考：月刊陸上競技8月号)

○トラック情報

6月は5000mでは4人のランナーが12分台をマークしたそうです。その中で22歳のアリ・サイディ・シエフは何と5000mのデビュー戦でいきなり歴代5位の好記録。タイムは12:50。数年の内には世界記録保持者となるかも。現世界記録はゲブレシラシエの12:39。

II政治の世界では二世が簡単に当選を決めてきましたが、陸上は実力の世界だけにそう簡単にはいきません。しかし、宗猛氏の長男、長女は今年揃ってインターハイへの出場をきめました。長女の由香里さんは昨年の全中の800m、3000mの覇者。高校生になっても地区予選2冠で出場決定。長男洋和さんは5000mで失敗し、まったく出場を考慮していなかった1500mで5位に入って全国大会参加の切符を手に入れました。体操では塚原、笠松の二世が、ハンマー投げでは室伏選手の息子が活躍。長距離界でも二世の活躍が見られるかも。

○アシックスが「20世紀でもっとも印象に残るマラソン選手」についてのアンケートを実施しました。

結果は表の通り。アンケートの実施総数がやや少な目のように思いますが、今なおアベベ選手がダントツというのには「20世紀の」ということで、少し古い選手をイメージした人が多かったからでしょうか。ちなみにアベベ選手は、現役時代を知らないはずの40歳未満の層からも多くの支持を得ており、「はだしのランナー」が伝説化している状況が伺われます。皆さんならこのアンケートに誰の名をあげますか？ ちなみに私井は東京五輪の年の生まれ。ショーター以前のランナーは知りません。

○ここ数年パラリンピックもマスコミで取り上げられ、ますます盛んになる障害者スポーツ。福知山マラソンでも大勢の視覚に障害のあるランナーが走っていて、その速さには驚かされます。今年の7月25日に日本で初めて障害者スポーツとカルチャーの情報誌として「パラリンピックマガジン オフ ジャパン」が刊行されました。隔月刊。スポーツを楽しむことは皆平等にできるのですね。



Lotus

さとの秋色【ハス】
スライソ科の宿根草
開花期/7月~8月

根は泥に汚れても、水上に美しい花を咲かせるハス。その昔、役行者が投げ入れたハスの花びらが国宝「投入堂」になったとも伝えられている。鳥取県の中郡、三朝町三徳山の断崖に、その荘厳な姿を見せている。

